

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社GSI		コード	5579
提出日	2026/6/2	異動(予定)日	2026/6/24	
独立役員届出書の提出理由	2026年6月24日開催予定の第22期定時株主総会において、社外役員の選任議案が付議されるため			
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)				

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当 なし
1	大西 登代子	社外取締役	○													○		有
2	大西 将博	社外取締役	○													○		有
3	源 俊宏	社外監査役	○													○		有
4	森田 悟	社外監査役	○													○	新任	有
5																		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	大西登代子氏は、有限会社ボイスオブサポロの代表取締役を兼任され、当社の社外取締役は2022年6月より務めていただいております。当社との間に特別な利害関係や開示すべき取引関係はございません。以上のことから、株主・投資者の判断に影響を与えるおそれはないと判断しております。	大西登代子氏は、経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有し、講師として各企業の新人研修やマネージャーセミナーを行うなど幅広く活躍されており、当社の事業運営への適切な監督・助言が期待できることから、社外取締役の職務を十分に果たすことができると判断し、選任しました。 なお、同氏は札幌証券取引所が定める独立性基準に抵触しておらず、独立役員としての独立性、客観性は十分確保されており、一般株主との利益相反が生じる恐れがなく適任であると判断し、独立役員として指定しております。
2	大西将博氏は、株式会社ゼロエンターテインメントの代表取締役社長、札幌観光大使、そして北海道伝統文化復興会副会長を兼任されており、当社の社外取締役は2024年6月より務めていただいております。当社は、取締役会の決議を経て、イベントの設営、会場設営・撤去業務及び施工等の業務を株式会社ゼロエンターテインメントに発注しておりますが、当社の売上高に対する割合は僅少であるため、特別の利害関係が発生するものではなく、同氏の独立性に影響を与えるものではありません。以上のことから、株主・投資者の判断に影響を与えるおそれはないと判断しております。	大西将博氏は、経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有し、札幌市を拠点に北海道エリアを中心としたイベントの企画制作・運営や広告代理店業を推進するほか、道内179市町村の地方自治体・企業・団体へ観光、音楽、食、スポーツ、SNS関連、テレビ番組制作などの事業を展開するなど幅広く活躍されており、当社の事業運営への適切な監督・助言が期待できることから、社外取締役の職務を十分に果たすことができると判断し、選任しました。 なお、同氏は札幌証券取引所が定める独立性基準に抵触しておらず、独立役員としての独立性、客観性は十分確保されており、一般株主との利益相反が生じる恐れがなく適任であると判断し、独立役員として指定しております。
3	源俊宏氏は、株式会社中山組などの取締役及び巴産業株式会社の監査役として、長年多くの会社役員を経験を有し、当社の社外監査役は2020年4月より務めていただいております。当社との間に特別な利害関係や開示すべき取引関係はございません。以上のことから、株主・投資者の判断に影響を与えるおそれはないと判断しております。	源俊宏氏は、金融機関での長年の経験に加え、当社の常勤の社外監査役として6年間にわたり日々の業務執行及び内部統制システムの監査に尽力し、社内の実情に精通しているとともに、適時適切な助言を行う能力は当社の監査体制の継続性において不可欠であることから、今後も引き続き当社の経営に関する監視・監督の強化に適任であると判断し、選任しました。 なお、同氏は札幌証券取引所が定める独立性基準に抵触しておらず、独立役員としての独立性、客観性は十分確保されており、一般株主との利益相反が生じる恐れがなく適任であると判断し、独立役員として指定しております。
4	森田悟氏は、国分北海道株式会社の経理財務部長等を歴任されるなど、財務・会計に関する高度な専門知識を有しております。当社との間に特別な利害関係や開示すべき取引関係はございません。以上のことから、株主・投資者の判断に影響を与えるおそれはないと判断しております。	森田悟氏は、国分北海道株式会社の経理財務部長等を歴任し、財務・会計に関する高度な専門知識を有しているほか、外部組織での事務長経験を通じて組織統治の実務にも精通しており、これら社外での豊富な知見に基づき、非常勤の社外監査役という客観的かつ独立した立場から、当社の経営意思決定の妥当性を厳正に監査・助言していただけるものと判断し、選任しました。 なお、同氏は札幌証券取引所が定める独立性基準に抵触しておらず、独立役員としての独立性、客観性は十分確保されており、一般株主との利益相反が生じる恐れがなく適任であると判断し、独立役員として指定しております。
5		

4. 補足説明

--

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。